

一般会計

歳入 141億4,280万円(△14.1%)

※()数字は前年増減比

地方交付税	58億 834万円(7.2%)	全国どの市町村でも一定水準の行政サービスが受けられるよう国から一定基準により交付されるもの
町 税	25億2,409万円(△1.9%)	町民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税など
町 債	13億4,880万円(△51.5%)	長期的な借入金
県 支 出 金	12億7,351万円(12.2%)	特定の事業のために県から支出されるお金
国庫支出金	12億4,777万円(8.0%)	特定の事業のために国から支出されるお金
諸 収 入	2億9,351万円(74.8%)	他の収入科目に含まれないもの(延滞金・雑入など)
繰 越 金	2億9,284万円(△22.2%)	前年度からのお金
繰 入 金	1億5,516万円(△92.0%)	基金の取り崩しや特別会計からのもの
そ の 他	11億9,878万円(30.8%)	譲与税・分担金・負担金・使用料・手数料・寄附金など

平成27年度 一般会計決算概要

平成27年度一般会計の決算、歳入総額は141億4,280万円、歳出総額は136億7,089万円、歳入歳出の差し引き額は4億7,191万円となっており、翌年度へ繰り越すべき財源1億6,234万円を差し引いた実質収支額は3億9,577万円の黒字となりました。

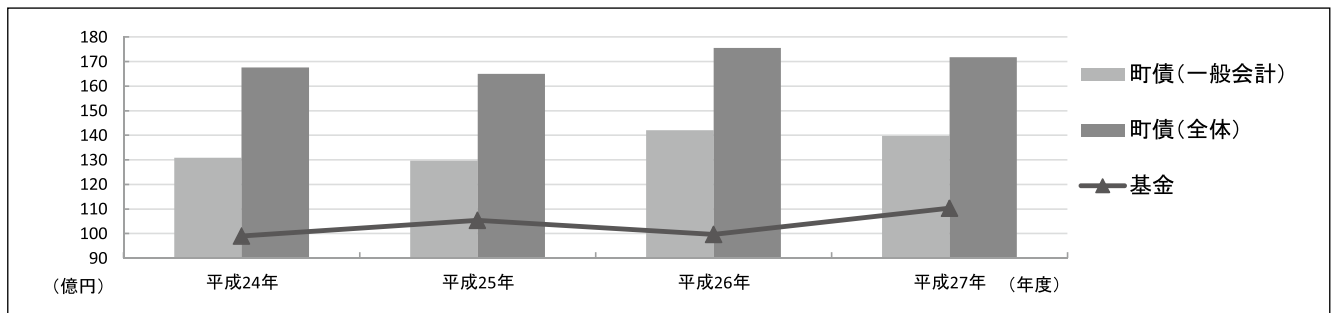
■歳入

国庫支出金では国の経済対策による交付金など、県支出金では産業振興支援事業や災害復旧事業などにより、また、ふるさと納税による寄附金や地方交付税が増額となりましたが、町税の町民税・固定資産税など、また本庁舎建設工事の終了に伴い繰入金や町債が昨年度と比べ大きく減少しました。

■歳出

商工費では土佐和紙工芸村改修工事などにより3,952万円の増額、教育費では伊野幼稚園・伊野小学校改築工事などにより1億1,293万円の増額となりましたが新本庁舎建設工事の終了に伴い総務費では23億3,719万円の減額となりました。

町債(借金)・基金(貯金)の状況



◇町債残高は前年度と比べ一般会計では2億2,833万円(1.6%)、町全体(公営企業除く)では3億7,892万円(2.2%)の減少となりました。財政状態を示す実質公債費比率は8.7%で前年度より改善し1.8ポイント下がりました。

◇将来の財源不足や支出に備える基金の残高は、前年度と比べ10億5,685万円(10.6%)増額し、残高は110億2,848万円となりました。